



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去 5 営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	22,349.59	-9.64	-0.04	0.36	13.09	19,762.60
NASDAQ	6,426.92	4.23	0.07	-0.33	19.39	5,383.12
日経225	20,296.45	-51.03	-0.25	2.47	6.18	19,114.37
上海総合	3,352.53	-5.28	-0.16	-0.03	8.02	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,837.73	-0.09	-0.00	0.17	15.94	3,310.08
ハンセン	27,880.53	-229.80	-0.82	0.26	26.73	22,000.56
H株	11,109.00	-89.32	-0.80	0.37	18.25	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.3%高と続伸、上海総合指数は0.03%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.3%高と続伸した。好調なNY市場を追い風に堅調な値動きが続いたが、北朝鮮を巡る地政学リスクの再燃で値を消す展開となった。S&Pによる中国と香港の長期価格付けの引き下げも嫌気され、22日にはハンセン指数が1週間ぶりに終値で節目の28000ポイントを割り込んだ。本土市場では上海総合指数が週間で0.03%安と小幅ながら3週続落。10月の共産党大会を前に新たな手掛かり材料に乏しい中、週を通じて方向感に乏しい展開が続いた。

今週の展望:香港市場は神経質な展開か、北朝鮮を巡る地政学リスクが再燃

香港市場は神経質な展開が予想される。トランプ米大統領の国連演説をきっかけに北朝鮮と米国の非難合戦がエスカレートしており、米国の北朝鮮東方沖での爆撃機飛行についても北朝鮮側が対抗措置に踏み切る公算が大きい。今週はこのほかイエレンFRB議長講演や中国の工業企業利益、週末には中国の製造業PMIの発表なども控えており、慎重姿勢が強まる可能性がある。一方、本土市場は下値では買い戻しも期待できるが、国慶節の連休前で利益確定売りも出やすく、上値の重い展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	23.35	12.53
2 サンス・ファイ (01928)	39.50	3.27
3 銀河娛樂 (00027)	53.85	2.96
4 香港証券取引所 (00388)	215.40	2.96
5 ファイナ・コム (00762)	11.40	2.70
6 テセント (00700)	346.20	2.18
7 中国工商銀行 (01398)	5.84	1.92
8 華潤置地 (01109)	25.65	1.79
9 AIAグループ (01299)	59.90	1.53
10 ハンセン銀行 (00011)	183.00	1.50

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 招商局港口 (00144)	23.90	-6.64
2 太古A (00019)	76.75	-4.60
3 新鴻基地産 (00016)	130.40	-3.48
4 中国旺旺 (00151)	5.20	-3.17
5 長江実業集団 (01113)	64.80	-3.14
6 華潤電力控股 (00836)	13.94	-2.92
7 ファイナ・モバイル (00941)	79.40	-2.58
8 昆侖能源 (00135)	7.26	-2.42
9 長江インフラ (01038)	67.85	-2.23
10 Link REIT (00823)	63.35	-2.09

▼今週の主なイベント

- 9月26日(火) 【香港】貿易統計(8月)
- 9月27日(水) 【中国】工業企業利益(8月)
- 9月30日(土) 【中国】製造業PMI(9月)

▼今週の期待材料

- ◆NY市場でダウ平均が引き続き過去最高値圏で推移、NY市場で高値更新が続けば香港市場の追い風に
- ◆中国人民銀行の公開市場操作で先週は差し引き4500億円の資金を供給、供給超過は2週連続
- ◆中国で10月1日から1週間の国慶節連休開始、消費関連銘柄に物色の予先が向かう可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆30日に中国の9月の製造業PMI発表、弱い経済指標の発表が続くなか警戒感が広がる可能性も
- ◆トランプ米大統領の国連演説に北朝鮮が猛反発、米爆撃機の北朝鮮東方沖の飛行に対して対抗措置も
- ◆S&Pが中国と香港の長期価格付けを引き下げ、景気の先行きに対して慎重姿勢が強まる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国光大国際 (00257) : 河南省汝州市で廃棄物処理のPPP事業を受注
- ☆ チャイナトラベル・ホンコン (00308) : 国慶節の連休入りで売り上げ拡大に期待
- ☆ 中国ガス (00384) : 山東省政府と提携、20年までに200万世帯に天然ガスを供給
- ☆ テンセント (00700) : テンセント出資のシンガポールIT大手SeaがIPO申請
- ☆ 越秀交通基建 (01052) : 8月の通行料収入が13%増、車両通行量は6%増
- ☆ 中遠海運能源運輸 (01138) : 船舶廃棄補助金3.5億元を受領、業績押し上げ要因に
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 福建省福州の軌道交通建設プロジェクトを42.3億元で落札
- ◇ ネットドラゴン (00777) : 第三者割当増資で9.7億HKドル調達へ、教育事業を強化
- ◇ 中国平安保険 (02318) : 生保子会社を通じてツムラに10%出資、中国に合弁会社設立
- ★ 亨泰消費品 (00197) : 17年6月決算は赤字拡大、需要落ち込みなど響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。